

2024年度第2四半期累計 決算説明資料

(株)クボタ 代表取締役副社長執行役員 企画本部長
吉川 正人

2024年8月8日 (木)

2024年度第2四半期累計 連結決算概要

(億円)	2024年度 2Q累計	2023年度 2Q累計	増減	
			金額	%
売上高	15,796	15,200	+ 596	+ 3.9
国内	3,057	3,151	▲ 94	▲ 3.0
海外	12,739	12,050	+ 689	+ 5.7
営業利益	13.1% 2,073	12.1% 1,846	+ 228	+ 12.3
税引前利益	13.7% 2,167	12.6% 1,918	+ 249	+ 13.0
親会社の所有者に帰属する 純利益	9.5% 1,508	8.5% 1,288	+ 220	+ 17.1

米ドル 平均レート(円)	152	135
ユーロ 平均レート(円)	165	146
バーツ 平均レート(円)	4.21	3.95

売上の為替影響は前年比で + 1,290億円



機械 14,034億円（前年同期比+592）

各市場の状況

日本

農機市場は米価が回復傾向も生産コストの増加が大きく低迷。

北米

建機は安定した住宅市場や、インフラ開発需要を背景に堅調。トラクタは、景況感の減速によりResidential市場は低迷、農用市場は農作物価格下落に伴い減速。

欧州

建機・エンジンは前年後半からの経済・投資減速の影響を受け大きく減少。トラクタも弱含みが続く。

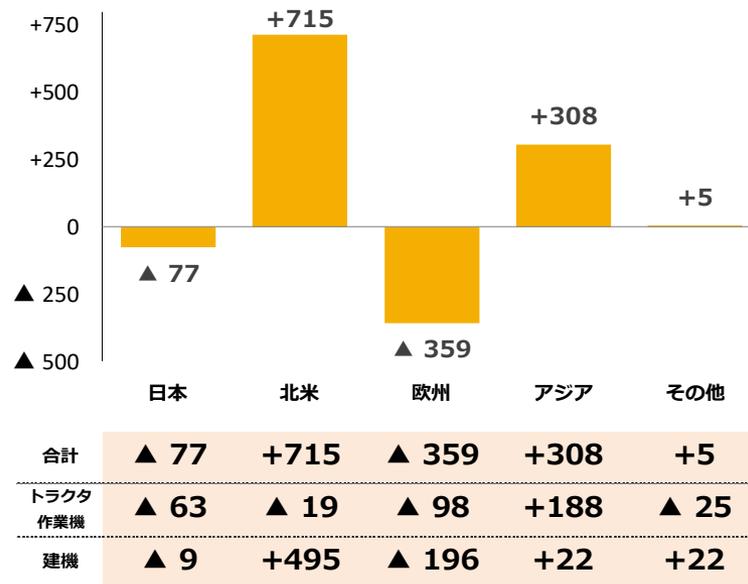
アジア

タイは干ばつによる買い控えにより減も市場は回復傾向。インドは降雨不足による収穫量の減少懸念および総選挙による経済活動停滞により市場は縮小。

その他

豪州は景況感の減速に伴いトラクタ市場は縮小。

■ 機械仕向地別売上高増減（億円）





水・環境 1,676億円（前年同期比+19）

各市場の状況

パイプシステム

鉄管は価格上昇に伴う代替管へのシフトにより弱含みも大型案件により堅調。合成管はインフラ関係は堅調も住宅関係が減少。

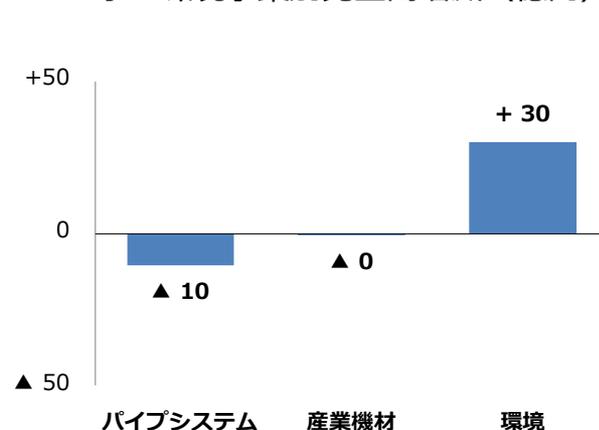
産業機材

反応管は海外プラント新設需要は堅調。空調は国内工場回帰の動きにより受注が順調。

環境

プラント・ポンプは前年並みを維持するが資材不足による工事遅延が慢性化。排水処理は国内工場向けが好調。

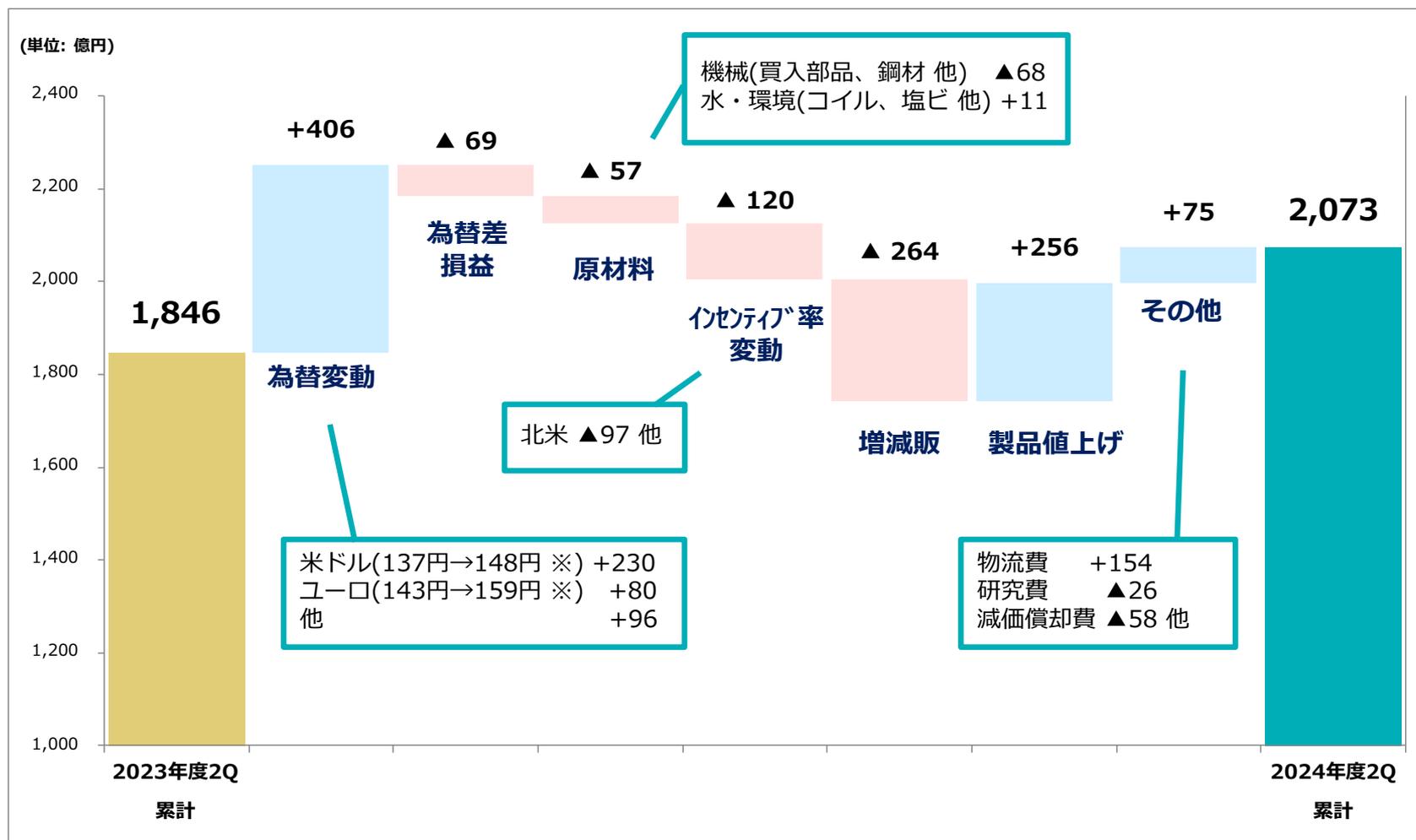
■ 水・環境事業別売上高増減（億円）



その他 86億円（前年同期比▲16）

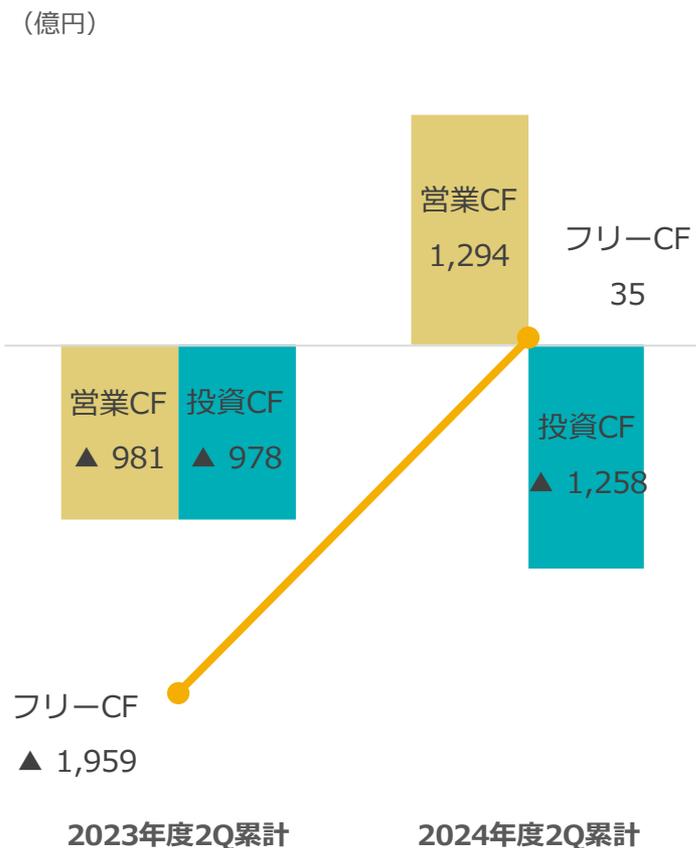
物流など各種サービス事業より構成。

営業利益（+228億円）の増減要因



※日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レート

フリーキャッシュフロー 35億円（前年同期比+1,995）



2024年度第2四半期累計

営業CF : 1,294億円の収入

利益の増加や運転資本の改善により
収入増

投資CF : 1,258億円の支出

設備投資に伴う支出の増加

フリーCF : 35億円のプラス

運転資本の改善により黒字化

業績予想

2024年度業績予想

(億円)	2024年度 (予想)	2023年度 (実績)	増減		2024年度 (期初予想)
			金額	%	
売上高	30,000	30,207	▲ 207	▲ 0.7	30,500
国内	6,320	6,431	▲ 111	▲ 1.7	6,470
海外	23,680	23,776	▲ 96	▲ 0.4	24,030
営業利益	11.0% 3,300	10.9% 3,288	+ 12	+ 0.4	10.5% 3,200
税引前利益	11.6% 3,480	11.3% 3,423	+ 57	+ 1.7	10.9% 3,330
親会社の所有者に帰属する 純利益	7.8% 2,350	7.9% 2,385	▲ 35	▲ 1.4	7.4% 2,260

米ドル 平均レート(円)	150	141
ユーロ 平均レート(円)	161	152
バーツ 平均レート(円)	4.12	4.04

売上の為替影響は前年比で+1,350億円

**機械 26,040億円（前年同期比▲327）**

市場トレンド

各市場の状況

日本



農機市場は米価が上昇に転じるも生産コスト高が先行しており、農家収益の回復はまだ見込めない。建機・エンジン市場はインフラ工事需要により堅調。

北米



機種ごとに状況は異なるが全体では安定。建機市場は政府によるインフラ需要が底堅いが、住宅需要は落ち着きを見せ始め若干の減速が見られる。小型トラクタ市場は引き続き弱くインセンティブによる価格競争が激しくなる。汎用は堅調、農用は農作物価格の下落に伴い減少。

欧州



建機市場は経済低迷による投資意欲減退が続く。利下げ実施もあり縮小幅は徐々に縮まるが本格的な回復は来年以降。トラクタ市場は弱い水準が続く。

アジア



タイは干ばつ解消に伴い降雨が期待され稲作、畑作市場ともに回復に向かう。インドはモンスーンによる安定した降雨が予測されると共に、経済も選挙モードから通常に戻り後半市場は回復が期待できる。

その他



豪州は景況感の減速によりResidentialを中心に市場は縮小。

水・環境 3,780億円（前年同期比+135）

市場トレンド

各市場の状況（上期とほぼ変更なし）

パイプ
システム



鉄管は機材や労務費の単価上昇が続き代替管へのシフト傾向は続くも、大型案件により堅調に推移。
合成管は引き続き住宅関係は減少もインフラ関係は堅調。

産業機材



反応管市場は世界的なエチレン需要を背景に堅調。
鋼管市場は労務費や資材の高騰により需要は弱含み。
空調は国内での工場やデータセンター建設需要に支えられる。

環境

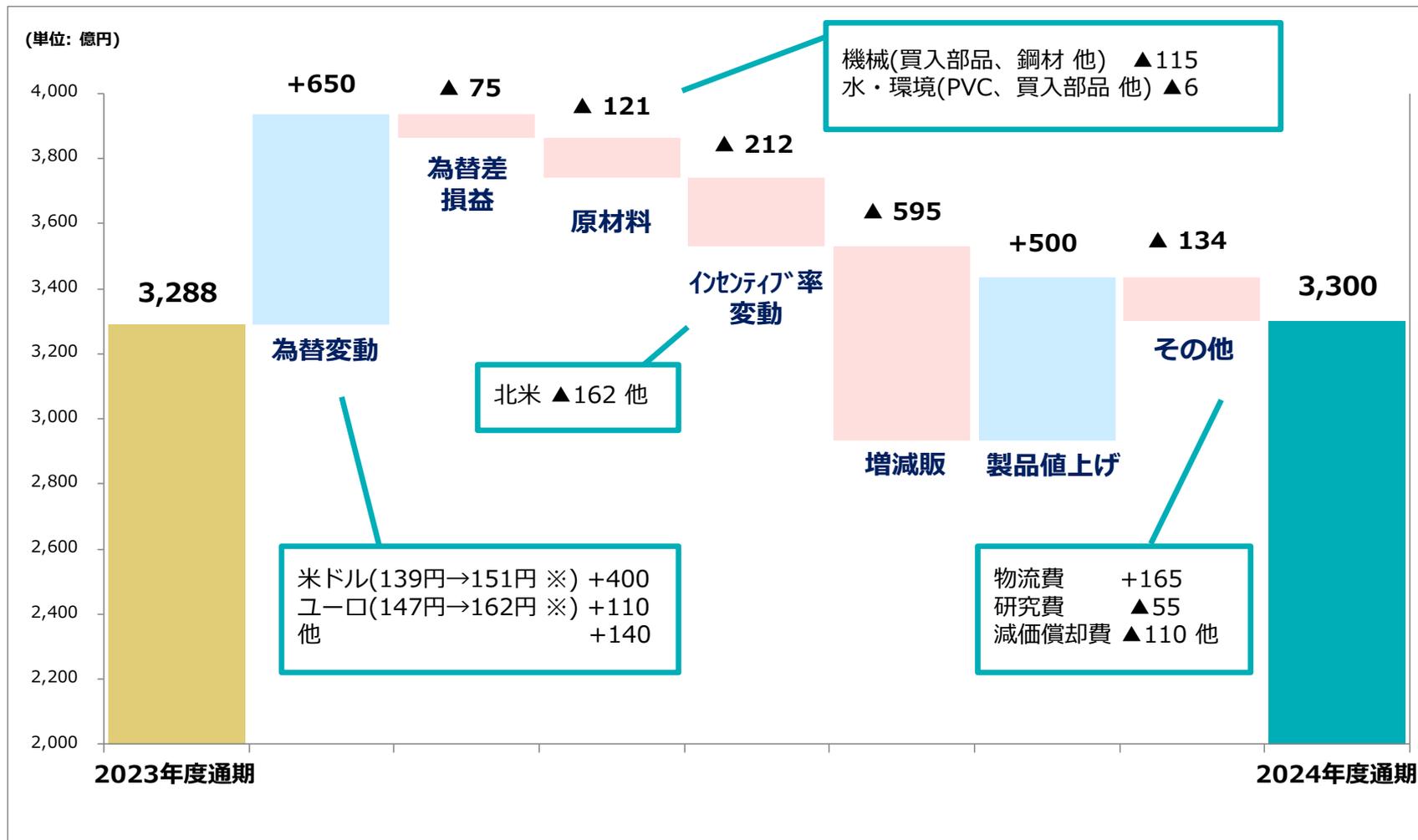


工場の国内回帰により、排水・排ガス案件は増加傾向。
ポンプは前年並み。O&M市場は民間委託の増加と共に拡大が続く。

その他 180億円（前年同期比▲15）

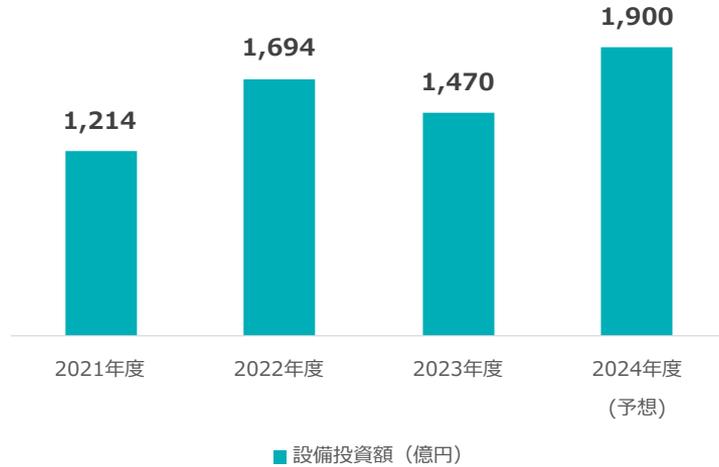
物流など各種サービス事業より構成。

営業利益（+12億円）の増減要因

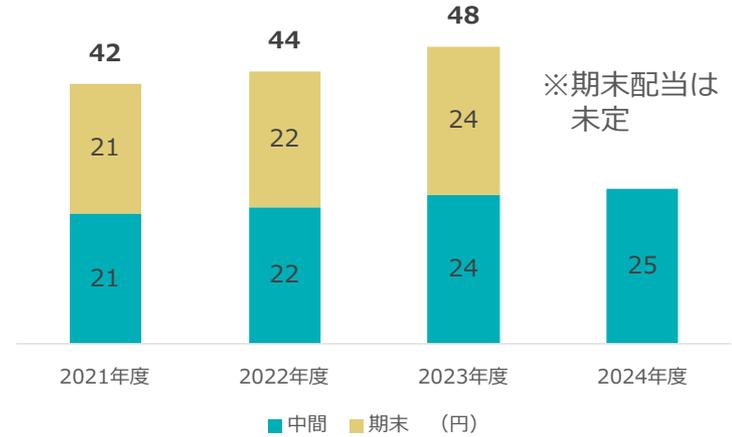


※日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レート

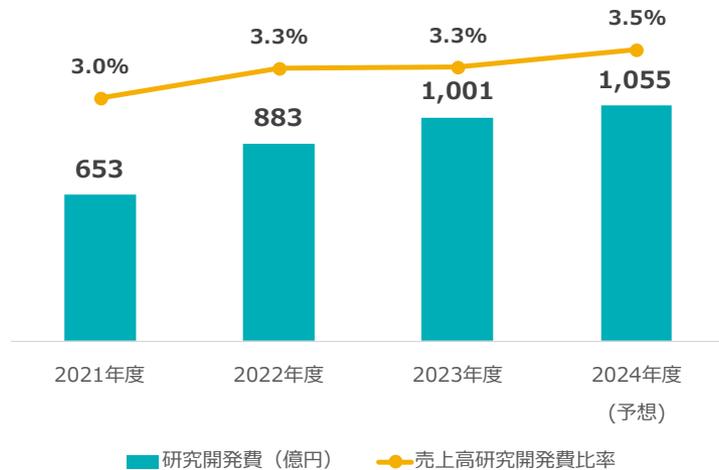
■ 設備投資



■ 1株当たり配当



■ 研究開発費



稼ぐ力の強化

For Earth, For Life

Kubota

(補足①) 財政状態計算書

(億円)		2024年度 2Q末	2023年度 期末	増減	為替を除く 増減
現金及び現金同等物		2,870	2,221	+ 649	
営業債権		11,010	9,455	+ 1,555	+ 618
金融債権		21,683	19,015	+ 2,669	+ 416
棚卸資産		7,182	6,680	+ 502	▲ 120
その他		18,063	16,221	+ 1,841	
資産合計		60,808	53,592	+ 7,216	
有利子負債		22,590	19,902	+ 2,687	+ 810
営業債務		3,064	3,009	+ 55	
その他		7,300	6,521	+ 780	
負債合計		32,954	29,432	+ 3,522	
親会社の所有者に帰属する持分		25,173	21,758	+ 3,415	
非支配持分		2,682	2,403	+ 279	
資本合計		27,854	24,161	+ 3,694	
負債及び資本合計		60,808	53,592	+ 7,216	

(補足②) 小売金融の状況 (非監査)

財政状態計算書

(億円)	2024年度 2Q末		2023年度 期末	
	金融事業	金融事業を除く ベース	金融事業	金融事業を除く ベース
資産合計	25,226	38,015	22,379	33,783
現金及び現金同等物	322	2,548	337	1,885
営業債権	298	10,731	273	9,190
金融債権	21,683	-	19,015	-
棚卸資産	-	7,182	-	6,680
有形固定資産	227	7,842	167	7,103
その他	2,696	9,712	2,587	8,924
負債合計	21,135	14,051	18,677	13,123
有利子負債	19,780	4,366	17,641	3,621
その他	1,355	9,686	1,036	9,502
資本合計	4,091	23,964	3,701	20,660

小売金融債権遅延率

(億円)	2024年度 2Q末	2023年度 期末	増減	
	金額	金額	金額	%
債権残高	21,969	19,261	+ 2,708	+ 14.1
内90日以上遅延	200	150	+ 50	+ 33.1
遅延率	0.9%	0.8%	-	+ 0.1P

(補足③) 事業セグメント別営業利益実績・予想

(億円)		2024年度 2Q累計	前年同期比	2024年度 (予想)	前年比
機械	売上高	14,034	+ 592	26,040	▲ 327
	セグメント利益	2,159	+ 175	3,630	+ 72
	利益率	15.4%	+0.6P	13.9%	+0.4P
水・環境	売上高	1,676	+ 19	3,780	+ 135
	セグメント利益	131	+ 32	320	+ 15
	利益率	7.8%	+1.9P	8.5%	+0.1P
その他	売上高	86	▲ 16	180	▲ 15
	セグメント利益	10	▲ 1	10	▲ 5
	利益率	11.1%	+0.5P	5.6%	▲2.1P
調整※	セグメント利益	▲ 226	+ 22	▲ 660	▲ 70
計	売上高	15,796	+ 596	30,000	▲ 207
	営業利益	2,073	+ 228	3,300	+ 12
	利益率	13.1%	+1.0P	11.0%	+0.1P

※調整には親会社での管理部門の費用や基礎研究費、為替差損益が含まれています

■ トラクタ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2023年	0-40馬力	▲ 20.1%	▲ 8.4%	▲ 6.8%	▲ 8.5%	▲ 13.0%	▲ 11.2%	▲ 10.7%
	40-120馬力	▲ 9.2%	▲ 4.5%	▲ 6.5%	▲ 14.0%	▲ 6.5%	▲ 6.5%	▲ 8.6%
	120-160馬力	▲ 0.2%	+ 0.1%	▲ 0.6%	▲ 9.3%	▲ 0.0%	▲ 0.2%	▲ 3.1%
2024年	0-40馬力	▲ 17.0%	▲ 12.0%	-	-	▲ 13.8%	-	-
	40-120馬力	▲ 8.4%	▲ 9.8%	-	-	▲ 9.2%	-	-
	120-160馬力	▲ 2.6%	+ 29.1%	-	-	+ 15.3%	-	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

■ 0-6tバックホー市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2023年		+ 3.8%	+ 10.9%	▲ 3.1%	+ 4.5%	+ 7.7%	+ 3.9%	+ 4.1%
2024年		▲ 14.2%	▲ 13.7%	-	-	▲ 13.9%	-	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

■ コンパクトトラックローダ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2023年		+ 17.4%	+ 3.3%	+ 5.9%	+ 4.0%	+ 9.4%	+ 8.2%	+ 6.9%
2024年		▲ 6.9%	+ 6.4%	-	-	+ 0.2%	-	-

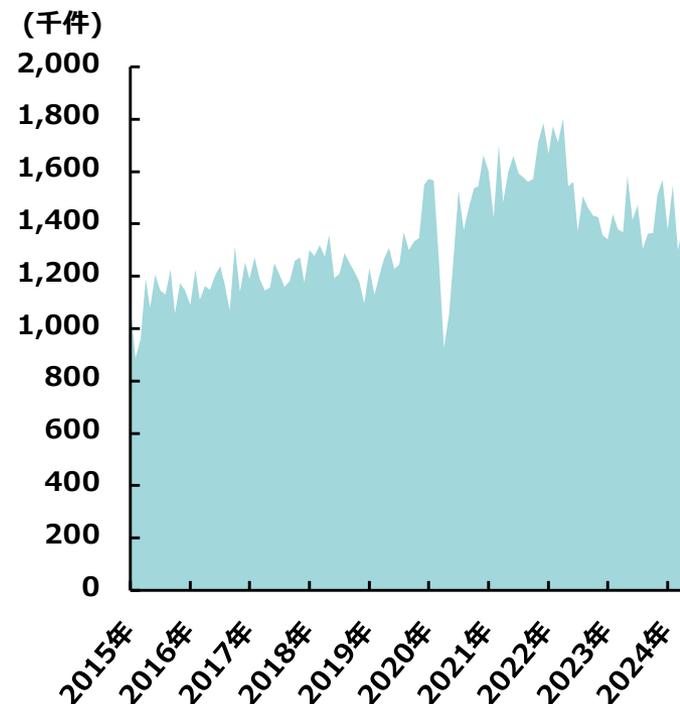
出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

■ スキッドステアローダ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2023年		▲ 5.3%	+ 4.5%	+ 7.9%	+ 28.7%	+ 0.1%	+ 2.6%	+ 10.7%
2024年		+ 3.0%	▲ 12.1%	-	-	▲ 5.6%	-	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

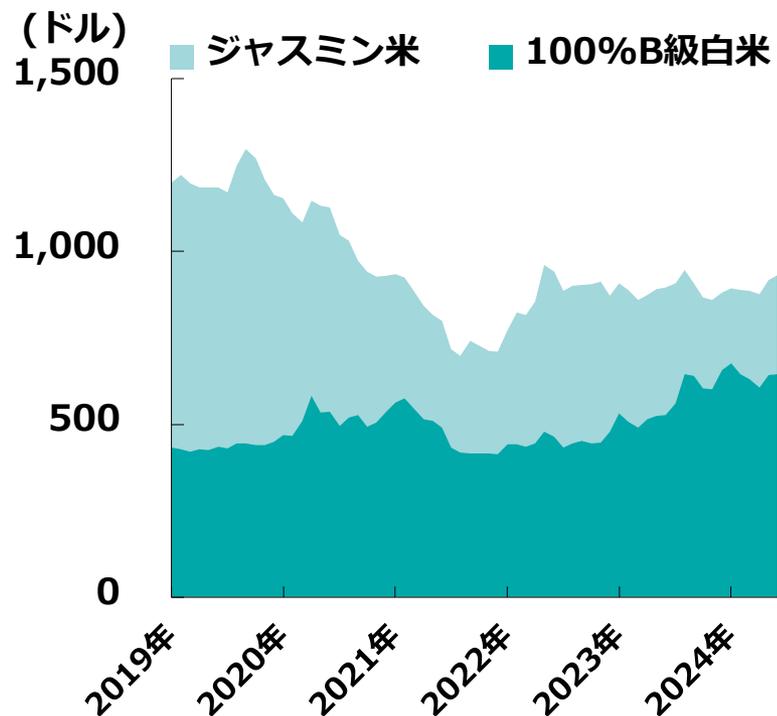
■ 米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算）



出典：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）

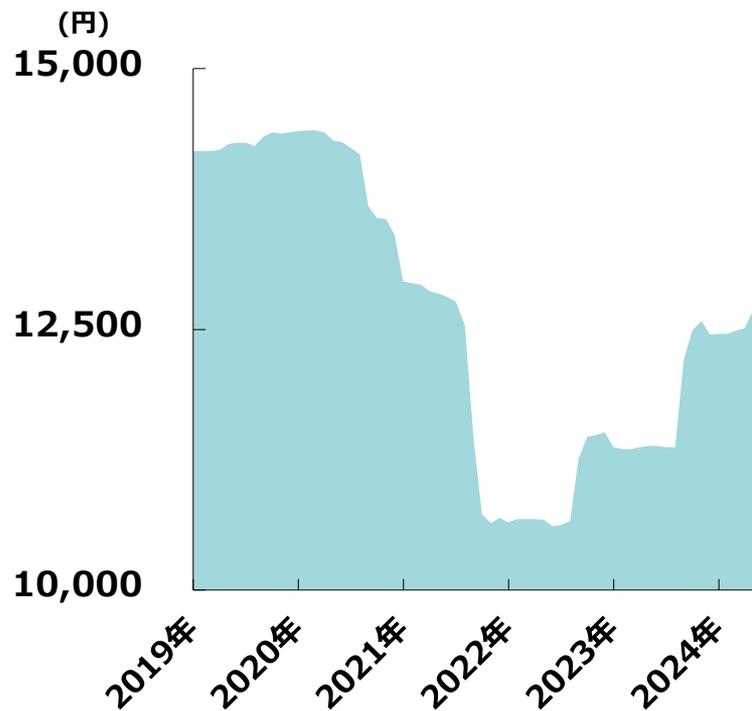
(補足⑤) タイ・日本参考指標

■ タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出典：米国農務省、タイ米輸出協会

■ 日本米の生産者価格推移 円/60kg



出典：農林水産省「農業物価統計調査」

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
